

除雪管理システム及び公開型 GIS 導入業務委託

公募型プロポーザル方式提案審査基準

1. 選定方法

- (1) 審査にあたっては、提出された提案書等及びプレゼンテーションにより審査する。
- (2) 別表「審査項目及び審査基準」に基づいて評価し、評価点数から各審査員の参加事業者の順位を決定する。
- (3) 委員ごとに合計点の高い者から順位を付け、第1位と採点した委員を多く獲得した者を候補者、2番目に多く獲得した者を次点者に選定する。
- (4) 第1位と採点した委員が同数である場合は、各委員の合計点を集計した点数（総合計点）がより高い者を候補者、他方を次点者とする。また、総合計点も同点の場合は、今回の見積価格がより低い者を候補者とし、次に低い者を次点者とする。
- (5) 提案書を提出した参加者が1者の場合であっても、審査会において提案内容について審査を行い、提案の内容がその目的を十分に達成できるものと判断できるときは、当該参加者を事業者として選定する。
- (6) 見積額が見積上限額を超えている場合は失格とする。

2. 説明方法

- (1) プレゼンテーションの順番は参加申込書受付順とする。
- (2) 1事業者あたりのプレゼンテーションの時間は50分以内、質疑応答の時間として10分間の合計60分以内とする。（準備・片付けの時間は含まない）
- (3) プレゼンテーションの出席者は、最大で10名までとする。（共同企業体として参加する場合は、企業体を構成する会社からの出席者合計が最大10名までとする。）
- (4) 説明は提出した提案書をもとに行うこと。別途資料配布は一切認めない。
- (5) デモンストレーションはプレゼンテーションに含めて行うこと。
- (6) プロジェクター、HDMIケーブル、スクリーン及びLGWANへ接続できるパソコン1台は当町で準備する。それ以外の機器であるパソコン等は持参すること。
- (7) 事前のLGWAN接続パソコンの通信テストを実施したい場合、プレゼンテーション事前確認日に実施することができる。参加資格結果通知兼プレゼンテーション実施通知を受領後に担当部署へ申し出ること。

別表「審査項目及び審査基準」

審査項目		審査基準	配点
1. 企業実績	1-1. 業務実績	他の地方公共団体における除雪管理システムの導入（本運用）実績があるか。（共同企業体として参加する場合、代表会社の実績があること）	15
		他の地方公共団体における公開型 GIS の導入（本運用）実績があるか。※除雪状況公開のみも可。（共同企業体として参加する場合、代表会社の実績があること）	15
		他の地方公共団体における数値図化の実績はあるか。（共同企業体として参加する場合、代表会社の実績があること）	15
2. 実施体制	2-1. 実施体制	本業務を確実に遂行する実施体制が示されているか。	10
3. 企画提案	3-1. 業務実施方針	本業務の内容、性質が理解されており、提案内容が本町の目的に沿ったものであるか。	10
	3-2. 工程表	受注からシステム稼働までの工程について、打合せも含めて具体的で実現性のある工程であるか。	10
	3-3. 除雪管理システム	【システムの考え方・機能概要】 システム本体・GPS 搭載端末について、有効な拡張性、汎用性が具体的に示されているか。	10
		【データ管理】 GPS から得られたデータの取込手段及びその管理、精度の検証等について具体的に示されているか。	10
		【機能要件】 システム基本要件に示す各機能要件を有しているか、別紙 1「機能要件一覧」により評価。	10
	3-4. 公開型 GIS	【システムの考え方・機能概要】 住民への裨益性の高い情報公開が可能なシステムになっているか。	10
		【データ管理】 管理ツールを用いて職員が容易に公開データのメンテナンスや新規作成が可能か。	10
		【機能要件】 システム基本要件に示す各機能要件を有しているか、別紙 1「機能要件一覧」により評価。（公開型 GIS 及び統合型 GIS）	10

	3-5. 数値図化	要求精度を満たす地形図が工期内に仕上がる工程となっているか。	10
	3-6. システム保守	本業務で構築するシステム及び整備したデータの保管等に関する運用保守の内容に妥当性があるか。また、保守体制は迅速な対応が期待できるか。	10
	3-7. 教育	担当職員等へのシステム研修は十分な内容になっているか。	10
	3-8. 情報セキュリティ	本業務に関わる人員のセキュリティ確保に係る方針、情報管理の方針が提示されているか。また、障害発生時の対応が適切に示されているか。	10
	3-9. 独自提案	業務実施にあたり、仕様書にない、独自の優れた提案がなされているか。	30
4. プレゼンテーション	4-1. 説得力・取り組み姿勢	説明に説得力があるか、積極的に取り組む意欲を感じられるか。	20
	4-2. デモンストレーション	【操作の分かりやすさ】 直感的に使用しやすいシステムになっているか。	15
		【画面の見やすさ】 システムの画面構成が見やすい構成になっているか。	15
		【事務効率化】 システムを活用することで、日々の業務の効率化が図れそうか。	15
		【レスポンス】 クラウドを使ったシステムのレスポンスについて、ストレスなく使用できるレベルか。	15
5. 価格	5-1. 提案価格 (導入)	【計算式】 最低見積価格 / 当該業者の見積価格 × 15 点 (合計 300 点中) ※小数点以下切り捨て	15